

厚生労働省における障害者採用選考の実施状況

○ 厚生労働省では、独自の採用選考と人事院の実施する「障害者選考試験」の2つの手法により実施。

	①厚生労働省独自の障害者採用選考		②人事院が実施する「障害者選考試験」 (地方厚生局/国立障害者リハビリテーションセンター)
	厚生労働省本省	都道府県労働局	
日程	【一次】 1月 27 日 【二次】 2月 12 日～18 日	【一次】 2月 10 日 【二次】 3月 2 日	【一次】2月3日 【二次】2月 27 日～3月 13 日
採用予定	23名	150名	地方厚生局:25名 国立障害者リハビリテーションセンター:3名
業務内容	【一般行政事務】 ・一定の実務経験に基づき政策の企画立案・予算経理等に従事	【障害者採用事務官(一般職員)】 ・労働行政の第一線で対人サービスや事務等に従事 【障害者採用事務官(軽易な業務に従事する職員)】 ・文書整理などの補助的な業務に従事	【一般行政事務】 ・厚生行政の政策実施機関として文書の受付、審査業務等に従事 ・リハビリテーション医療・福祉の最前線において庶務等に従事
試験内容	【一次】作文試験 【二次】実技試験、面接試験	【一次】作文試験 【二次】面接試験	【一次】基礎能力試験(多肢選択式) 作文試験 【二次】面接試験(各府省において実施)

※上記のほか、国立ハンセン病療養所(2箇所・各1名)において、採用選考を実施。

平成31年度 厚生労働省障害者選考 採用状況

(厚生労働省全体)

採用予定数	申込者数 ^(※1)	最終合格者数	採用者数 ^(※2,3)
203名	2,827名	202名	195名
申込者の有する手帳等の種類別数			
身体障害者 手帳等	958名 (33.9%)	105名 (52.0%)	98名 (51.3%)
療育手帳等	158名 (5.6%)	18名 (8.9%)	18名 (9.2%)
精神障害者 保健福祉手帳	1,711名 (60.5%)	79名 (39.1%)	79名 (40.5%)

※1 人事院「国家公務員障害者選考試験」採用を実施した地方厚生局・国立障害者リハビリテーションセンターについては、2次選考受験者数。

※2 採用者数には4月2日以降の採用予定者を含む。

※3 上記のうち、ステップアップによる採用者数63名（本省3名、都道府県労働局57名、地方厚生局3名）

【主な内訳】

(厚生労働省独自の障害者採用選考での採用)

○本省

採用予定数	申込者数	最終合格者数	採用者数
23名	259名	25名	23名
申込者の有する手帳等の種類別数			
身体障害者 手帳等	103名 (39.8%)	14名 (56.0%)	12名 (52.2%)
療育手帳等	5名 (1.9%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
精神障害者 保健福祉手帳	151名 (58.3%)	11名 (44.0%)	11名 (47.8%)

○都道府県労働局

採用予定数	申込者数	最終合格者数	採用者数
150名	2,174名	148名	143名
申込者の有する手帳等の種類別数			
身体障害者 手帳等	758名 (34.9%)	79名 (53.4%)	74名 (51.7%)
療育手帳等	150名 (6.9%)	18名 (12.1%)	18名 (12.6%)
精神障害者 保健福祉手帳	1,266名 (58.2%)	51名 (34.5%)	51名 (35.7%)

(人事院「国家公務員障害者選考試験」での採用)

○地方厚生局

採用予定数	2次選考受験者数	最終合格者数	採用者数
25名	330名	25名	25名
申込者の有する手帳等の種類別数			
身体障害者 手帳等	73名 (22.1%)	9名 (36.0%)	9名 (36.0%)
療育手帳等	2名 (0.6%)	0名 (0.0%)	0名 (0.0%)
精神障害者 保健福祉手帳	255名 (77.3%)	16名 (64.0%)	16名 (64.0%)